



▲別れの歌を歌う卒業生たち（飯館中）

**タツプ、ハほめる。
シツカリしかる。**

教育のページ

いいたてっネ
夢づくり構想

村内小学校の卒業生、幼稚園の修了見数は次のとおりです。
草野小学校30人、飯樋小学校30人、白石小学校10人、草野幼稚園38人、飯樋幼稚園22人

また、式の最後には、卒業生代表の石川貴志君が「これから自ら選んだ道を懸命に歩んでいきます」と力強く答辞を述べました。

このうち、今年で20回目を迎えた中学校の卒業証書授与式では、遠藤隆徳校長が78人の卒業生一人ひとりに卒業証書を授与したの続き、「卒業生の皆さんには、相手を思いやる・感謝する心を持った心豊かな人であって欲しいと思います。そして、苦しくても学ぶ努力を怠らずに、これからも頑張ってください」と式辞を述べました。

出の学び舎を巣立ちました。

授与式が、幼稚園で修了式が行われ、合わせて208人が思い

- 3/21 小学校・卒業証書授与式
- 3/18 幼稚園・修了式
- 3/13 中学校・卒業証書授与式



▲色紙を手を持つ卒業生たち

贈呈式は謝恩会の席上で行われ、荒川校長から卒業生一人ひとりに色紙が手渡されました。

このプレゼントは、荒川校長が赴任した17年度から行われており、今年で3回目。卒業生から希望する漢字とその理由を聞き、荒川校長が思いや願いを込めて一枚ずつ書き上げました。

飯樋小学校では、今年も卒業生30人に、荒川秀則校長から卒業プレゼントとして直筆の色紙が贈られました。

自分を表す言葉や
将来の夢を
漢字一文字に

子育て相談室

— お気軽にご相談ください —

学校は行くべきところ

4月です。小学校1年生は、入学式の日を待ちに待っていたことでしょう。改めて新入学のお祝いを申し上げます。

ところで、学校は行くべきところですか。学校はよほどのことがない限り、休んではいけないところですか。多くの方々は「そんなことは当たり前」とお考えのことと思います。

しかし、飯館中学校の登校状況は決してよくないのです。一年を通して、全校生徒の一割以上が欠席する日がしばしばあるようです。確かに不登校の生徒が数人おり、そのために出席率が下がっていますが、それでも不登校の生徒が飯館村よりはるかに数多い福島市の中学校と比べても出席率は低いのです。

欠席の理由はさまざまです。その実態は、風邪などの病気によるものよりも、一昔前なら欠席の理由にはなりにくい理由によるものが多いように思います。

人間に大切なのは勤勉です。無欠席は勤勉さの象徴でもあります。学校を簡単に休ませないこと、大切なしつけの一つです。

飯館中学校スクールカウンセラー
海野和夫